

# ACP（人生会議）と 消防の関わりについて

富岡甘楽広域消防本部 佐藤勝彦



# 本日のお話

- 消防の紹介
  - ACPと消防
  - DNARと救急隊
- 

# 消防の組織

全国720本部

群馬11本部

令和6年4月1日現在



# 富岡甘楽地域の概要

群馬南西部 富岡市 甘楽町 下仁田町 南牧村

管内人口 65,895人 (令和6年4月1日現在)

人口減少と高齢化

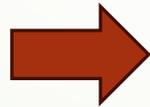


# 富岡甘楽広域消防本部の概要

署 所 . . . 1 本部4課、2消防署、3分署、1分遣所

救急隊 . . . 8隊

職員数 . . . 1 3 7 名 (救急救命士 4 2 名)





# ACP(人生会議)と消防



# ACP：人生会議

自らが希望する医療やケアを受けるために

大切にしていることや望んでいることを  
自分自身で前もって考え、

話し合い、共有しておくこと

- 
- ⇒ 本人を主体として・・・
  - ⇒ 将来的な医療の受け方、ケアの方法等を
  - ⇒ 家族や近しい人、医療・ケアチーム等と
  - ⇒ 繰り返し話し合い
  - ⇒ 患者さんの意思決定を支援

■ このプロセスが ACP : 人生会議

人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？



もしものときのために

# 「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

11月30日（いい取り・暮取られ）は人生会議の日

## 話し合いの進めかた（例）

誰でも、いつでも、  
命に関わる大きな病気やケガをする  
可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、  
**約70%の方が、  
医療やケアなどを自分で決めたり  
望みを人に伝えたりすることが、  
できなくなると言われています。**

望む医療やケアを実現するために  
大切にしていることや望んでいること、  
どこでどのような医療やケアを望むかを  
自分自身で前もって考え、  
周囲の信頼する人たちと話し合い、  
共有することが重要です。



あなたが  
大切にしていることは  
何ですか？

あなたが  
信頼できる人は  
誰ですか？

信頼できる人や  
医療・ケアチームと  
話し合いましたか？

話し合いの結果を  
大切な人たちに伝えて  
共有しましたか？

心身の状態に応じて意思は変化することがあるため  
何度でも繰り返し考え、話し合しましょう

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、  
前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を  
「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」  
と呼びます。

あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや  
家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

このような取組は、個人の主体的な  
行いによって考え、進めるものです。  
知りたくない、考えたくない方への  
十分な配慮が必要です。



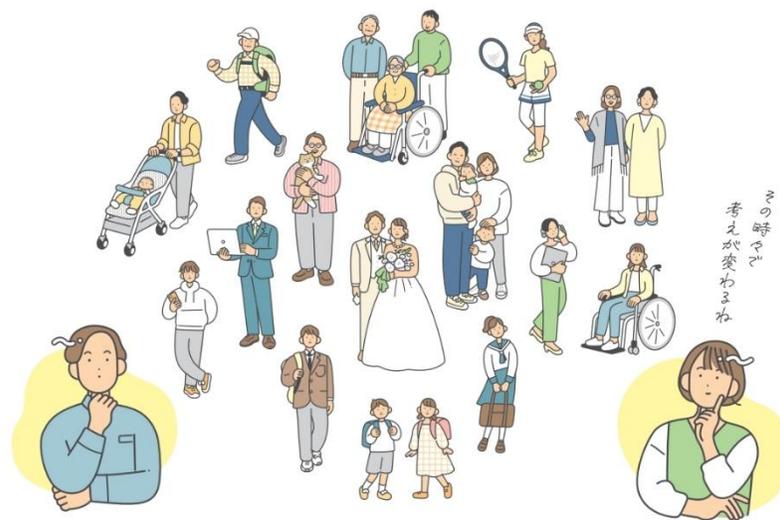
詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_02783.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html)



# 「もしものときに、どうしたいか」は、 変わっていくことがある。

どのような生き方を望むかは、一人ひとり異なるもの。  
また、ライフステージとともに変わっていくこともあります。

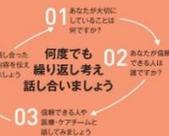


人生の最終段階において、あなたはどのように過ごし、どのような医療やケアを受けたいと思いますか？  
あなたが大事にしたいこと、望む生き方について、考えたり、話してみたりすることは、  
もしものときに、あなたの望みをかなえる第一歩となるはず。

あなたが望む生き方を。

## 人生会議 アドバンス・ケア・プランニング(ACP) 04

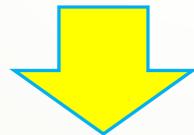
あなたが大事にしていることや望んでいること、どこで、どのような医療・ケアを受けたいかを、自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと共有しておくことを、アドバンス・ケア・プランニング(ACP・愛称：人生会議)といいます。



変わっていくこともあるけれど、何度でも繰り返し、見直すことができるから。  
いま、あなたができることから始めてみませんか。

## ACPとは

- ⇒ 本人が主体
- ⇒ 将来的な医療の受け方、ケアの方法等を
- ⇒ 家族や近しい人、医療・ケアチーム等と
- ⇒ 繰り返し話し合い
- ⇒ 患者さんの意思決定を支援
- ➡ このプロセスがACP：人生会議



## ACPを実現するために

住み慣れた地域全体で医療・介護などが一体的に提供されるシステムが必要？



# 「地域包括ケアシステム」

# 地域包括ケアに関わる機関について

例) 富岡甘楽地域

## 地域包括ケア

医療機関

訪問看護

ケアマネージャー

かぶらネット

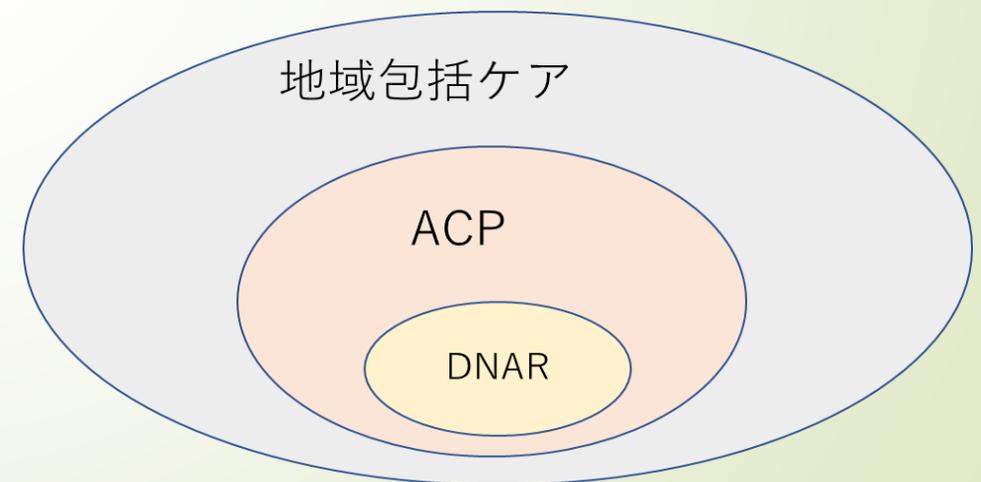
高齢者施設



# DNARと救急隊

# ACPってどんなことを決めてるの？

- ➡ 代理決定者
- ➡ 人生の最終段階を迎えたときに希望する処置
- ➡ 療養場所
- ➡ **DNAR**



# DNARってなに？

DNARは、患者さん本人とその家族達で人生の最期のときに心肺蘇生法の処置を受けない意思表示をしていて、その意思を尊重して処置を行わないことです。

- ※ 「処置をしないこと」は、医師の指示にあたります。

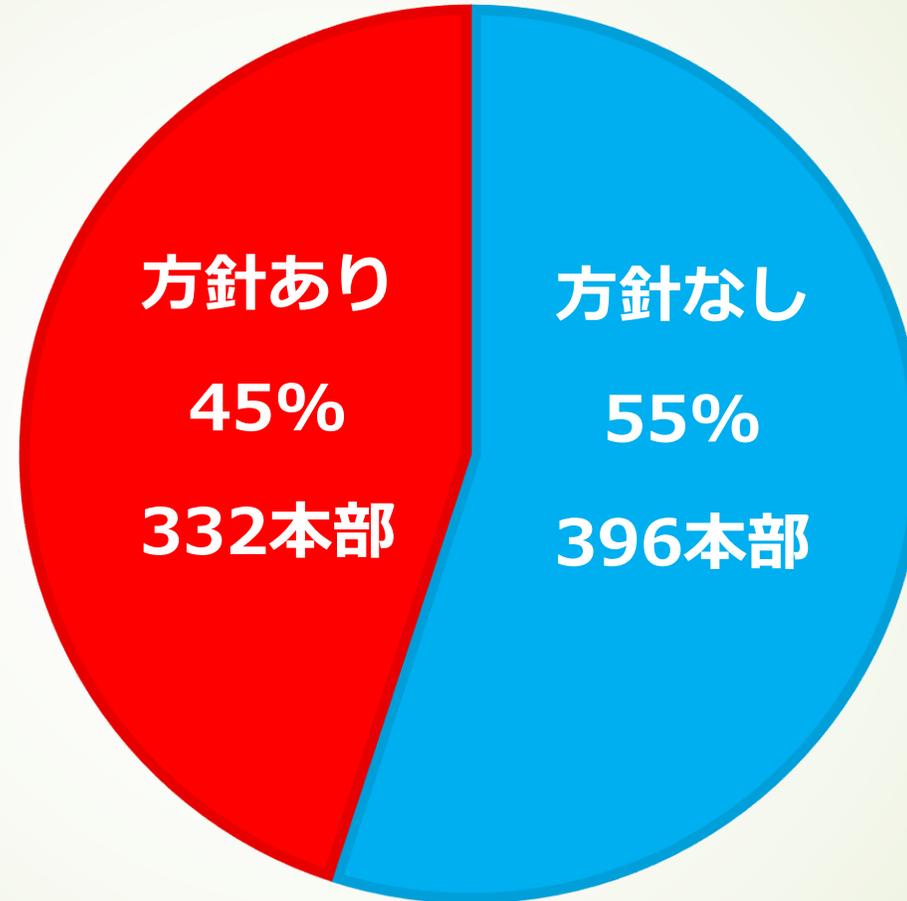
# ACPの普及、DNA Rの認知度向上



ACPロゴマーク  
厚生労働省HPより

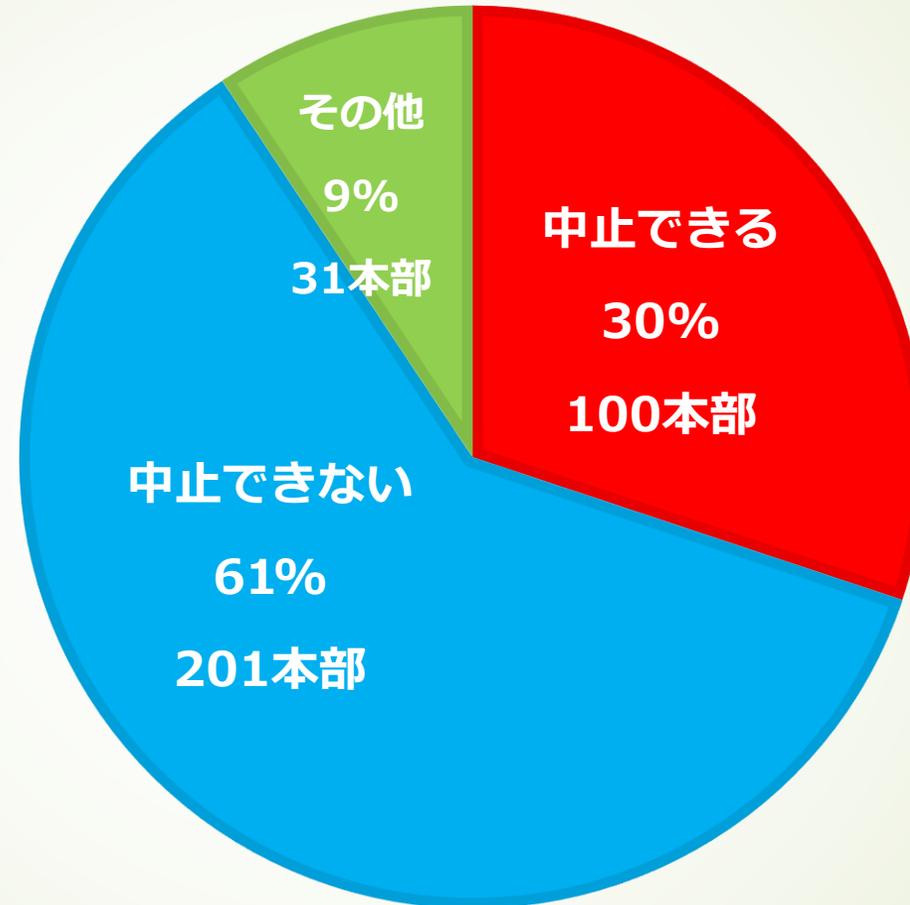
ACPにおいて蘇生を希望しない傷病者

D N A R について対応方針の定めがあるか  
(全国728本部中)



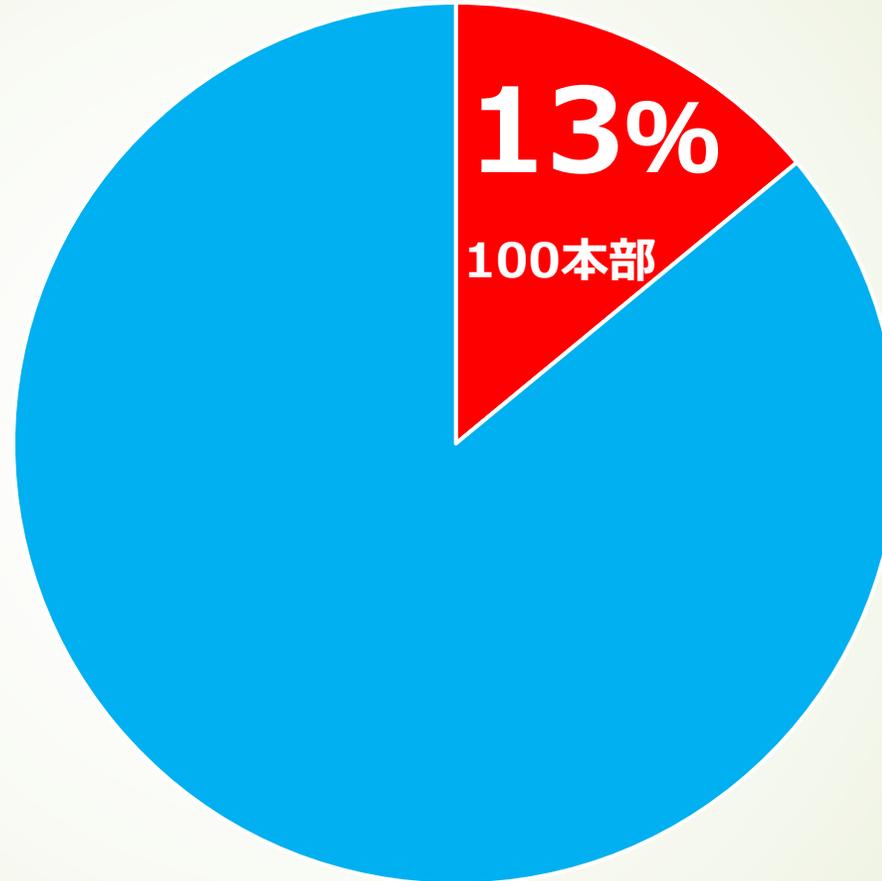
総務省消防庁H30傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施に関する検討部会資料データより

対応方針を定めた332本部のうち、一定の条件下で心肺蘇生を実施しない、または中止できるか



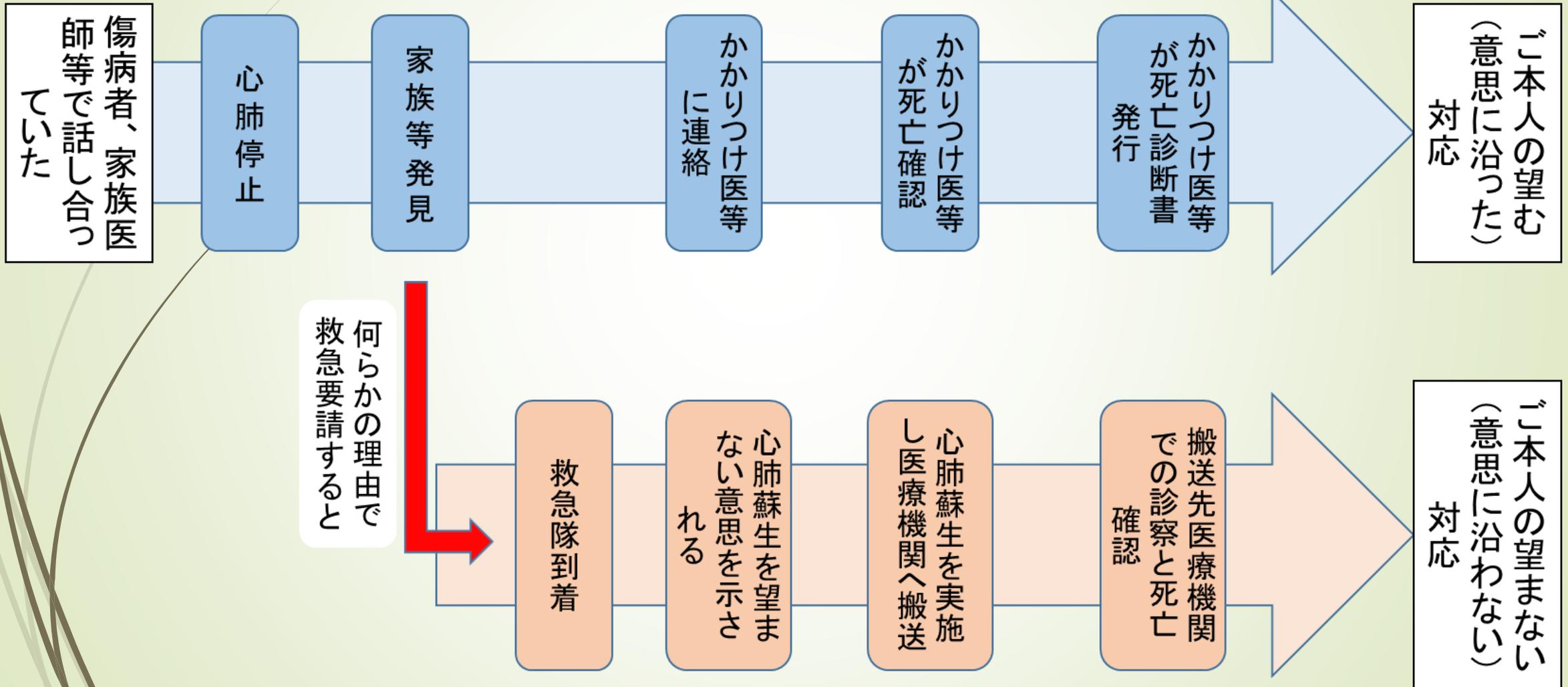
総務省消防庁H30傷病者の意思に沿った救急現場における心肺蘇生の実施に関する検討部会資料データより

全728本部中、対応方針を定め、  
中止もできるとした消防本部



総務省消防庁H30傷病者の意思に沿った救急現場における心肺  
蘇生の実施に関する検討部会資料データより

# D N A R に対する消防の問題点



# 救急隊の仕事

## ①消防法第2条第9項

救急業務とは、...医療機関その他の場所へ緊急に搬送する必要があるものを、救急隊によって、医療機関その他の場所に搬送すること（傷病者が医師の管理下に置かれるまでの間において、緊急やむを得ないものとして、応急の手当を行うことを含む。）をいう。

⇒緊急時の応急手当と傷病者の搬送が仕事であること。

# 救急隊の仕事

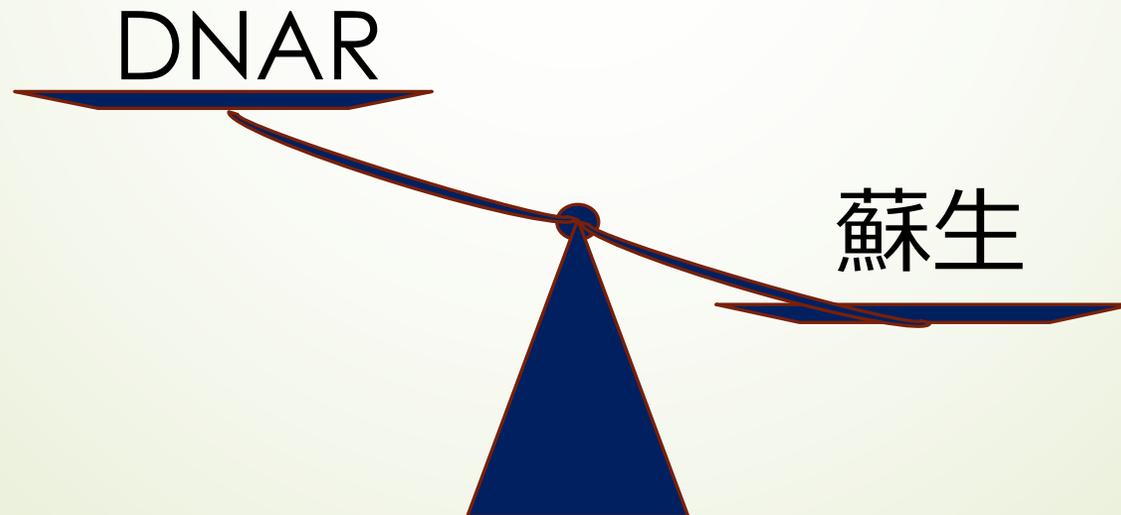
## ②救急隊員及び準救急隊員の行う応急処置等の基準 第3条

隊員は、...傷病者が医師の管理下に置かれるまでの間において、...応急処置を行うものとする。

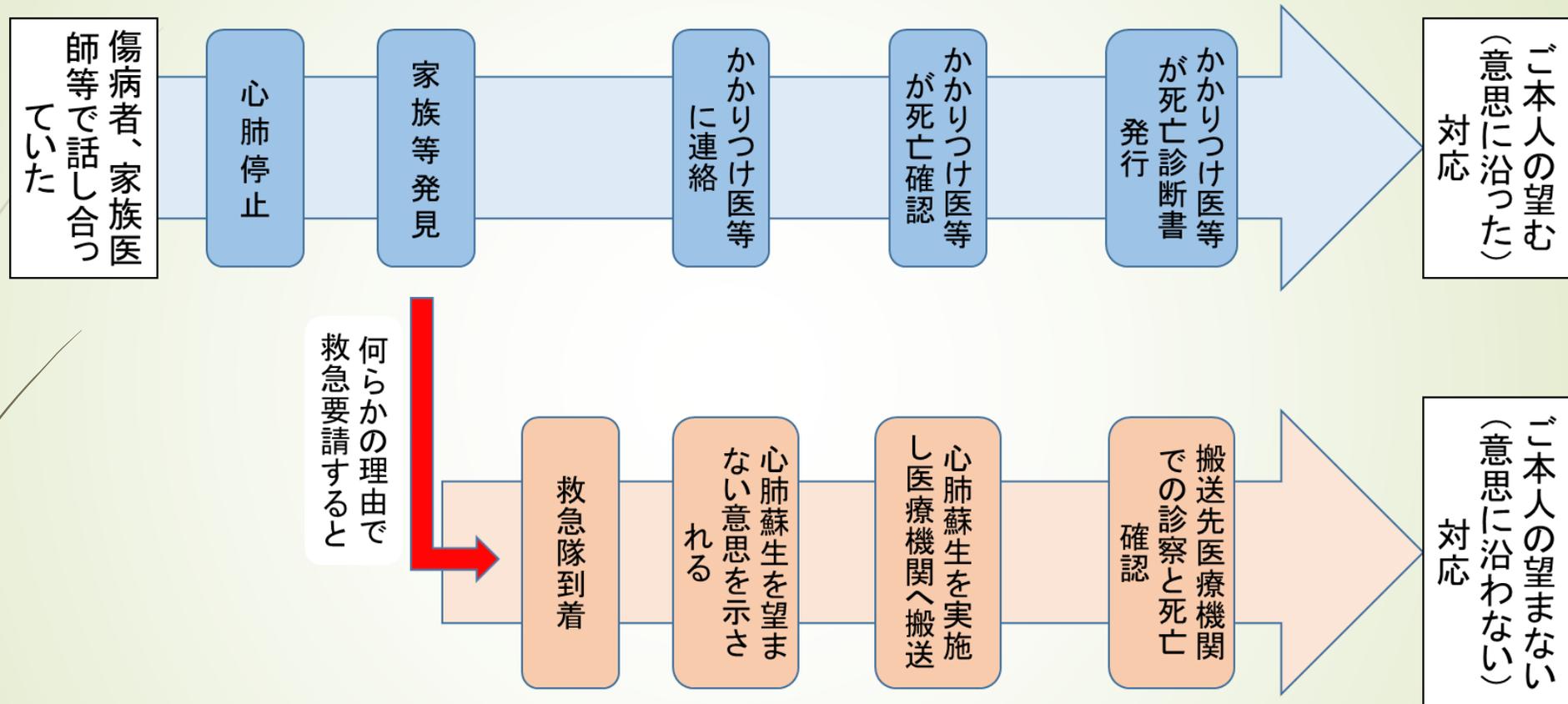
⇒ 医師の管理下になるまでの間は、救急隊員（救急救命士を含む）が応急処置を実施することと総務省消防庁の告示で示されている。

# 救急隊の仕事

①消防法及び②応急処置等の基準により、  
救急隊は救命を大前提として活動するため、心肺停止傷病者  
に対しては心肺蘇生法を行い、医療機関に搬送することが  
使命と考えられる。



# D N A R に対する救急活動の問題点



現在の対応では...

⇒傷病者のA C Pを実現できないリスクが大いに存在する。

⇒救命以外について判断をする救急隊の負担が大きい。

# D N A R 事例に対する消防の対応

例)

- ▶ 傷病者の生命保護を最優先した対応。
- ▶ 家族や関係者に十分説明したうえで、必要な**応急救置を継続**して医療機関に搬送している。

# D N A R 事例に対する消防の対応

例)

- ▶ 人生の最終段階にある傷病者について、家族等から傷病者本人が心肺蘇生を望まない旨の申し出などがあった場合には、かかりつけ医や主治医等と連絡し、心肺蘇生の中止の指示が出たら、**心肺蘇生を中止**する対応がとられている。

## 救急隊がD N A R対応するための考え方の一例

### 消防法第2条第9項

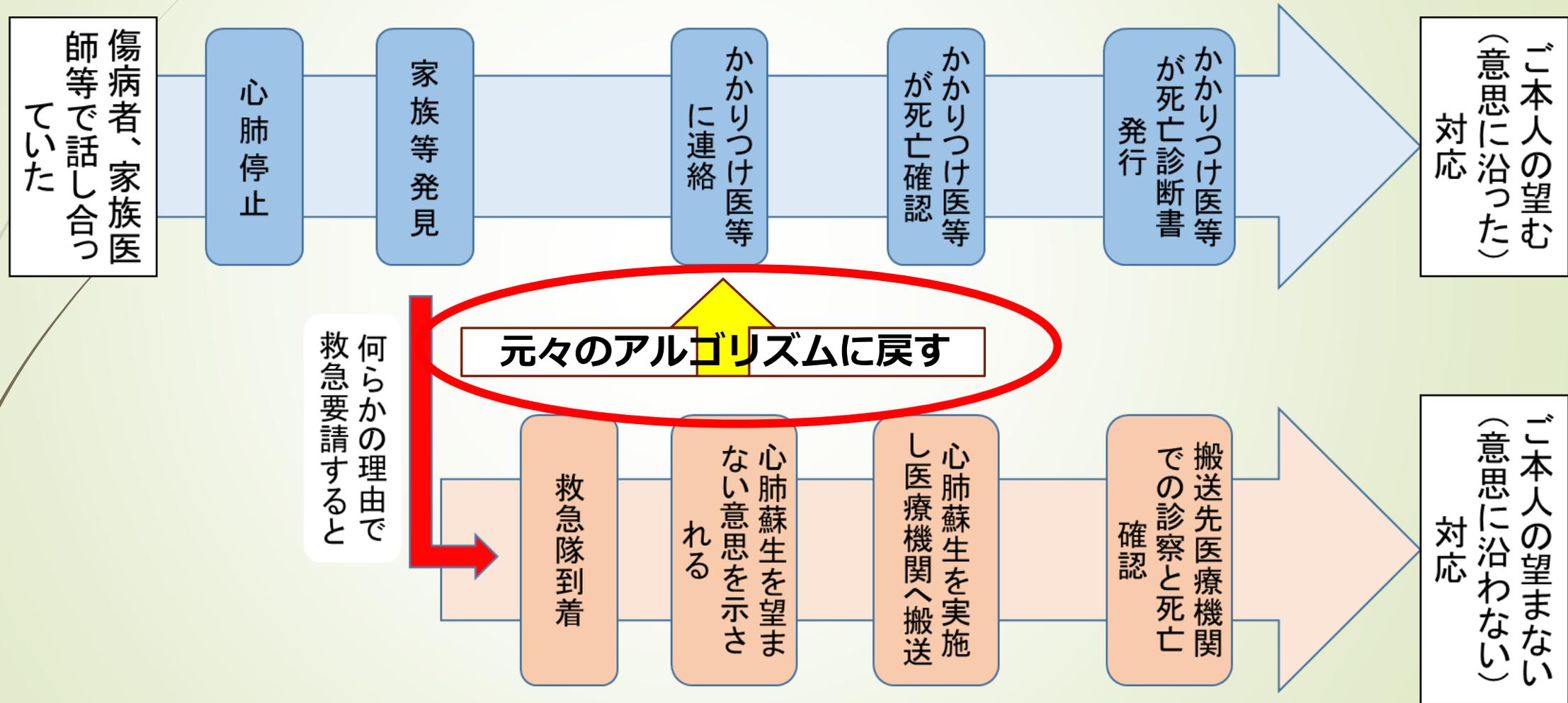
救急業務とは、...医療機関その他の場所へ

**緊急に搬送する必要があるものを、**

救急隊によって、医療機関その他の場所に搬送することをいう。

⇒ 医師が本人の意思に基づき、心肺蘇生の中止の指示を出した場合、緊急性が阻却され、「緊急に搬送する必要の...」に相反し、**救急業務の対象外**になるという考え方。

# D N A R に対する消防の活動





医療関係者のみなさまへ  
ご理解とご協力をお願いいたします

救急隊 = 救命を目的

ACPに基づくD N A Rや看取りの場面に  
**救急隊が呼ばれることで**  
ご本人の**意向に沿えない可能性も**



医療関係者のみなさまへ  
ご理解とご協力をお願いいたします

**看取りの場面に本来、救急隊は不要  
119番通報は適切な連絡先ではありません**

大切なご本人のACPを尊重するために  
そのときを迎えた際の**連絡先**  
についてご家族へ確認をお願いします

# おわりに

地域の中で消防は、社会のセーフティネット

今後、地域包括ケアシステムの一員としてより関係を深め、**情報共有**や**意見交換**等を通じて地域で**協働**していきたいと考えています。

消防も医療関係者の皆さまと同じく患者さんが住みなれた街でいつまでも安心して暮らせるよう願っています。



ご清聴ありがとうございました

富岡甘楽広域消防本部  
佐藤勝彦